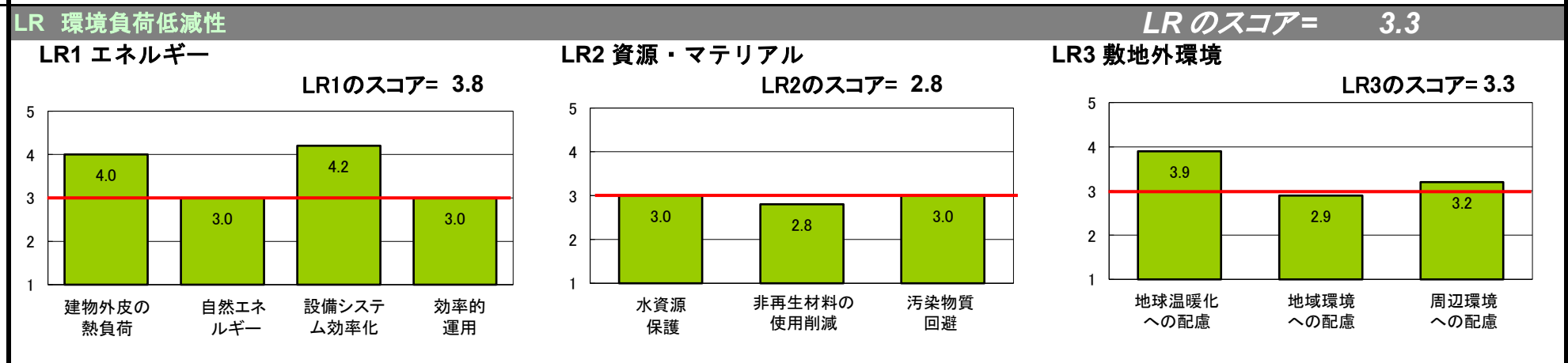
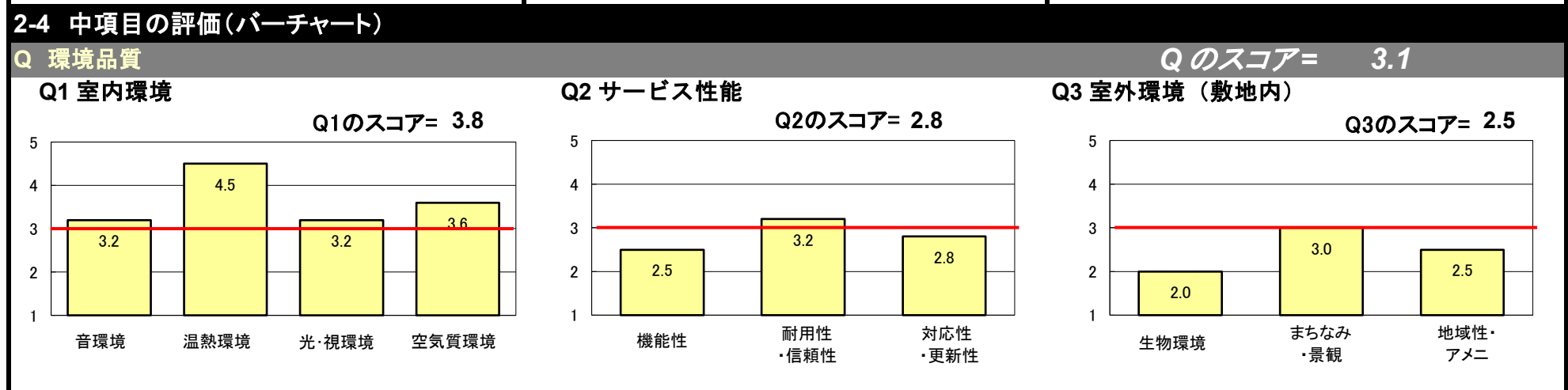
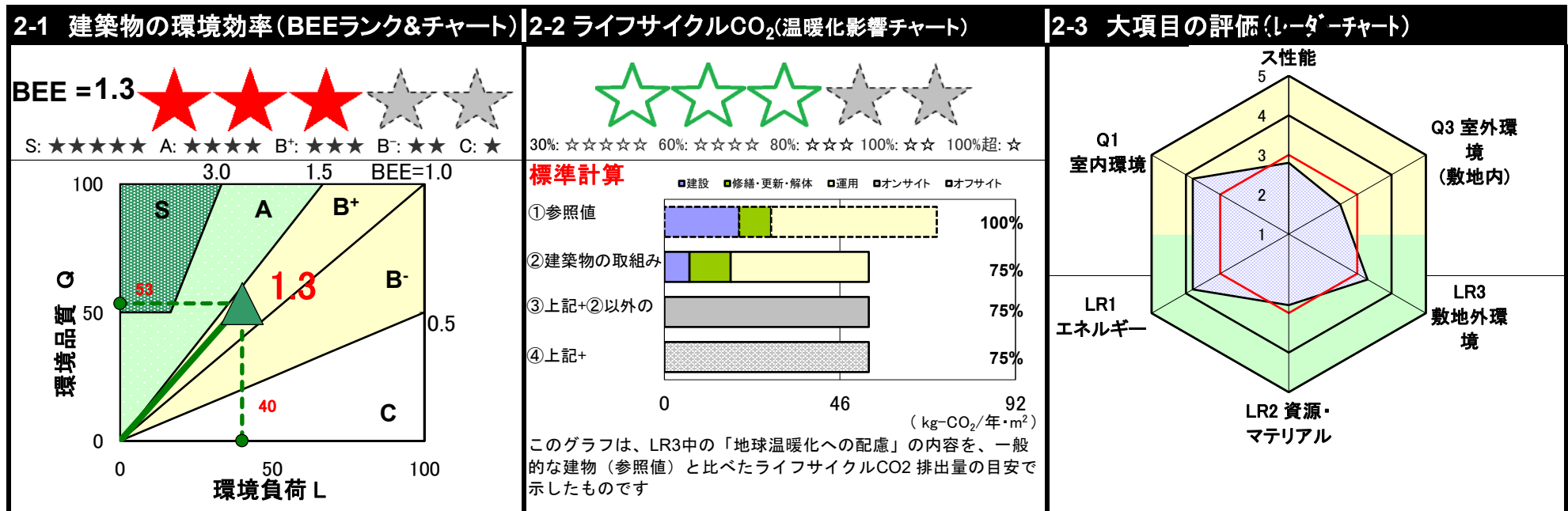


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)厚木市中町2丁目 新築工事	階数	地上13F
建設地	厚木市中町2丁目607-1.608-3	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	150 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年2月 予定	評価の実施日	2025年10月8日
敷地面積	816 m ²	作成者	一級建築士事務所(株) 宮田建築事務所
建築面積	354 m ²	確認日	2025年10月8日
延床面積	3,459 m ²	確認者	一級建築士事務所(株) 宮田建築事務所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>小田急線・本厚木駅より徒歩5分の立地に重厚感のあるマンションを計画した。</p>	<p>その他</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>住宅部分について、断熱等性能等級5とし、F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に努めている。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>住宅性能評価における劣化対策等級3とし、空調・給排水配管の更新対策にも配慮した設計としている。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>特になし</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>断熱等性能等級5、BEI=0.78としている。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>特になし</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LCCO₂排出率75%とし、光害抑制にも配慮している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される